

川越地区消防組合週休２日制モデル工事試行要領（建築工事）

（趣旨）

第１条 この要領は、建設業界における技術者の離職対策や若年者が入職しやすい職場環境づくりを支援し、将来にわたる公共工事の品質確保とその担い手の育成・確保を目指すための取組として、本消防組合発注の建築工事において「週休２日制モデル工事」（以下「モデル工事」という。）を試行するために必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第２条 この要領において「週休２日」とは、契約工期のうち対象期間において、４週８休（８日／２８日、２８．５％）以上の現場閉所（現場休息）を行うものをいう。

２ この要領において「建築工事」とは、公共建築工事積算基準（国土交通省）又は埼玉県建築工事積算基準を適用する工事をいう。

３ この要領において「現場閉所」とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要となる作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて１日を通して現場が閉所された状態をいう。

４ この要領において「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場作業がない状態をいう。

（対象期間）

第３条 モデル工事における対象期間は、契約工期のうち現場施工期間（現場施工着手日から現場施工完了日まで）とする。

２ 年末年始（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみの期間、工事一時中止期間、発注者があらかじめ設定する内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業の休止を余儀なくされる期間など）は対象期間に含み、そのうち休日（原則として土曜日及び日曜日）のみを現場閉所（現場休息）日としてカウントするものとする。

- 3 現場閉所（現場休息）は、現場施工着手日から28日ごとに計画及び実績を確認するものとし、7日に満たない最終週は対象期間から除くものとする。

（休日）

第4条 休日は、原則として土曜日及び日曜日とするが、現場の特性等により別の曜日を選定することや、祝日等を充てることもできる。

- 2 降雨、降雪、猛暑等の天候の影響による予定外の現場閉所（現場休息）日は、休日に含めることができるものとし、閉所（休息）が確定した段階で、速やかに、振替作業日の予定を含め、発注者に報告するものとする。

- 3 地元対応等でやむを得ず休日に作業が生じる場合には、原則として作業日の前後7日以内に振替休日を取得するものとする。

（対象とするモデル工事）

第5条 モデル工事の対象は、工事の種別、規模等を勘案し、発注者が選定するものとする。ただし、次に掲げる工事は除く。

- (1) 竣工時期や作業時間に制約が大きい工事
- (2) 緊急を要する工事（災害復旧工事、応急工事等）
- (3) 単価契約方式による工事
- (4) 前各号に掲げる場合のほか、週休2日の実施が困難な工事

（発注方式）

第6条 モデル工事の発注は次に掲げるいずれかの方式によるものとする。

- (1) 発注者指定型

発注者がモデル工事に取り組むことを指定するもの

- (2) 受注者希望型

受注者が工事着手前に発注者に対してモデル工事に取り組む旨を協議したうえで取り組むもの

- 2 一つの工事現場で複数の工事を分離発注する場合は、すべての工事において同一の発注方式を選択するものとする。

- 3 発注者は、モデル工事の発注に当たっては、別記「入札公告等、特記仕様書への「週休2日制モデル工事」である旨の明示」に基づき入札公告等に発注方式を明示するものとする。

（適正な工期の確保）

第7条 公共建築工事における工期設定の基本的な考え方等に基づき、全体工期のしわ寄せがないよう設備工事の適正な施工期間を確保するなど適正な工期を設定する。また、不履行時の工期末における変更手続きに要する期間を考慮するものとする。

- 2 契約工期の変更理由が、次に掲げる受注者の責によらない場合は、発注者と受注者が協議のうえ、適切に工期の変更を行う。

- (1) 受発注者間で協議した工事工程の条件に変更が生じたとき。
- (2) 著しい悪天候により、作業不稼働日が多く発生したとき。
- (3) 工事中止や工事一時中止により、全体工程に影響が生じたとき。
- (4) 資機材や労働需要のひっ迫により、全体工程に影響が生じたとき。
- (5) その他特別な事情により、全体工程に影響が生じたとき。

（積算方法等）

第8条 モデル工事は、別表に掲げる現場閉所（現場休息）の状況に応じた補正係数により、労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）を補正する。（市場単価及び物価資料の掲載価格の補正率は、令和2年6月23日付け国営積第4号、大臣官房官庁営繕部計画課営繕積算企画調整室長通知を準用する。）ただし、見積り単価を除く。

- 2 モデル工事は、4週8休以上を前提に、別表に掲げる①に該当する補正係数により労務費を補正し、工事費を積算して予定価格を作成する。
- 3 発注者指定型においては、現場閉所（現場休息）の達成状況を確認し、4週8休に満たない場合、請負代金額のうち労務費補正分を

減額変更する。

- 4 受注者希望型においては、現場閉所（現場休息）の状況を確認後、4週8休に満たないものはその達成状況に応じて、労務費の補正係数を変更して工事費を積算し、請負代金額を変更する。なお、工事着手前にモデル工事に取り組むことについて協議が整わなかったもの（受注者がモデル工事の取り組みを希望しないものを含む。）については、契約締結後における直近の変更契約時に合わせて、請負代金額のうち労務費補正分を減額変更する。

（実施方法）

第9条 発注者は、入札公告等、特記仕様書にモデル工事である旨を明示する。

- 2 受注者希望型の場合、受注者は、契約後速やかにモデル工事の実施の意向について、発注者と協議を行い、週休2日制モデル工事实施届（様式第1号）を提出する。

- 3 モデル工事の実施は、次のとおりとする。

(1) 現場施工着手前

ア 受注者は、週休2日を前提とする施工計画書及び工程表を提出する。

イ 受注者は、現場施工着手日から28日分の休日取得計画書（様式第2号）を提出し、休日の取得計画について発注者の確認を受ける。

ウ 受注者は、モデル工事である旨を公衆の見やすい場所に明示する。記載内容は次の記載例を基本とし、大きさはA3サイズ以上とする。

< 記載例 >

週休2日制モデル工事

この工事は、建設産業の就労環境を改善するため、週休2日の確保に取り組むモデル工事です。

工事名 ○○○○工事
発注者 川越地区消防組合
受注者 ○○○建設㈱

(2) 現場施工期間中

ア 受注者は、翌 28 日分の休日取得計画書を当該休日取得計画書の初日となる日の 7 日前までに提出し、休日の取得計画について発注者の確認を受ける。

イ 前号イの規定又はアの規定により提出した休日取得計画書の計画期間終了後 7 日以内に、休日取得実績書（様式第 3 号）を提出するとともに、現場閉所（現場休息）を確認できる資料（作業日報等）を提示し、休日の取得実績について発注者の確認を受ける。

ウ 天候の影響や地元対応等により、休日の振替を行う場合は、原則として、事前に工事記録を提出し、発注者の承認を受けるものとする。ただし、天候の急変や緊急工事など急を要する場合は、事後報告でも可とする。

エ 発注者は、休日に作業が生じるような指示は行わないとともに、受注者からの協議等には、川越地区消防組合ワンダーレスポンス実施要領（令和 4 年 6 月 1 日施行）に基づく円滑な実施に努める。

オ 受注者は、週休 2 日の確保について、下請負人を指導する。

カ 発注者は、一つの工事現場において、設備工事、内装工事等の後工程の適正な施工期間を考慮して、全体の工程に遅延が生じないように、各工事間（分離で発注した工事を含む。）の調整を適切に実施する。

キ 現場着手後、やむを得ずモデル工事の取り組みができなくなった場合は、発注者と協議のうえ、週休 2 日制モデル工事実施届を提出し、モデル工事の対象外とすることができる。

(3) 現場施工完了後

ア 受注者は、現場施工完了日から 3 日以内かつ工事完成通知書提出予定日の 21 日前までに、最終の休日取得実績書を提出するとともに、現場閉所を確認できる資料（作業日報等）を提示し、休日の取得実績について発注者の確認を受ける。

イ 発注者は、現場閉所（現場休息）の達成状況に応じて、前条に定める経費について必要となる契約変更を行う。ただし、アに規定する提出期限内に休日取得実績書等の提出がなかった場合には、モデル工事を履行できなかったものとして扱う。

（工事成績評定）

第 10 条 発注者は、受注者の現場閉所（現場休息）の履行実績に応じて、工事成績評定にある「2 施工状況 II 工程管理」及び「5 創意工夫 I 創意工夫」で評価する。

2 4 週 8 休以上の現場閉所（現場休息）が確認された場合、「5 創意工夫 I 創意工夫」での加点評価は 1 とする。ただし、履行できなかった場合においても、減点しないものとする。

（その他）

第 11 条 その他必要な事項は、管理者が別に定める。

附 則

この要領は、令和 4 年 7 月 1 日から施行する。

別表（第 8 条関係）

現場閉所日の状況	補正係数
① 4 週 8 休以上 （現場閉所率：28.5%以上）	1.05
② 4 週 7 休以上 4 週 8 休未満 （現場閉所率：25.0%以上 28.5%未満）	1.03
③ 4 週 6 休以上 4 週 7 休未満 （現場閉所率：21.4%以上 25.0%未満）	1.01

別記「入札公告等、特記仕様書への「週休２日制モデル工事」である旨の明示」

< 入札公告 >

1 入札対象工事

(5) その他

本工事は「週休２日制モデル工事（※型）」の試行対象工事である。

< 特記仕様書 >

・ 週休２日制モデル工事

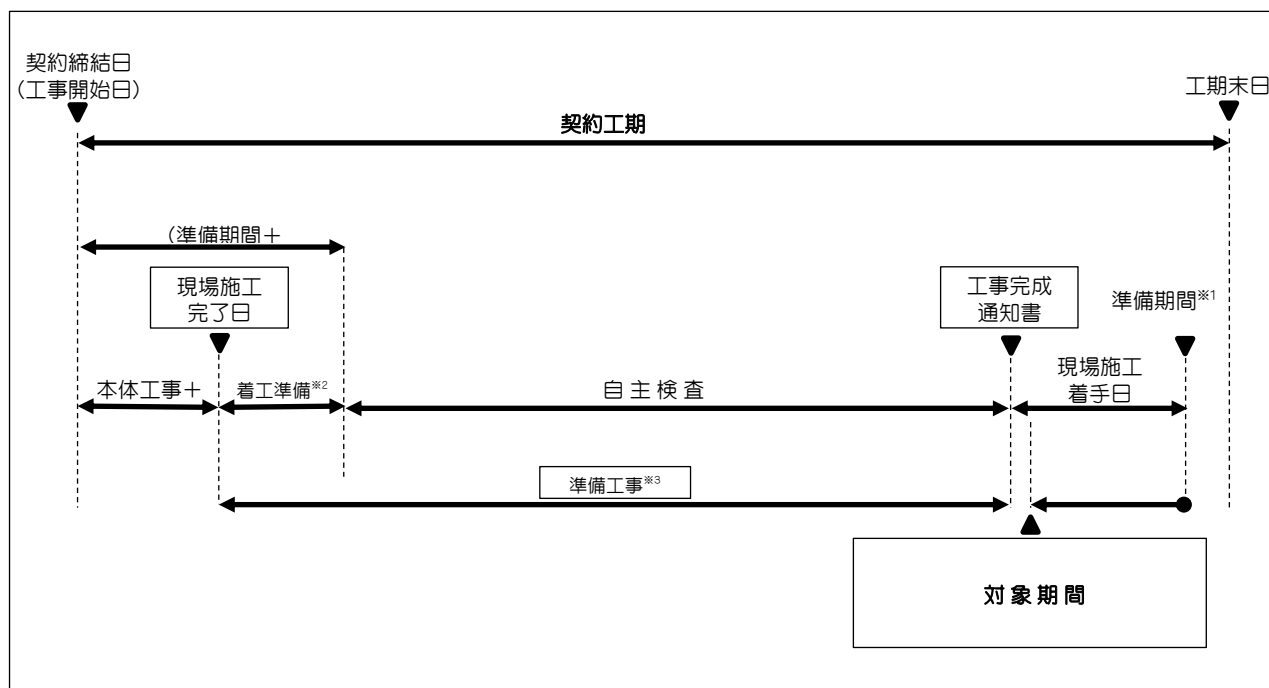
本工事は「週休２日制モデル工事（※型）」の試行対象工事である。試行の実施は、川越地区消防組合週休２日制モデル工事試行要領（建築工事）（令和〇〇年〇〇月〇〇日施行）によるものとする。試行要領は、川越地区消防組合ホームページで確認のこと。

川越地区消防組合ホームページ

<http://www.119kawagoechiku.jp>

※ 発注方式により、「発注者指定」もしくは「受注者希望」を記入

< 参考 >



実績書提出(最終)

※現場施工完了日から3日以内かつ
工事完成通知書提出予定日の21日前迄